



## ゆうな医療・介護の相談たより

2026年7月号 (Vol.33)

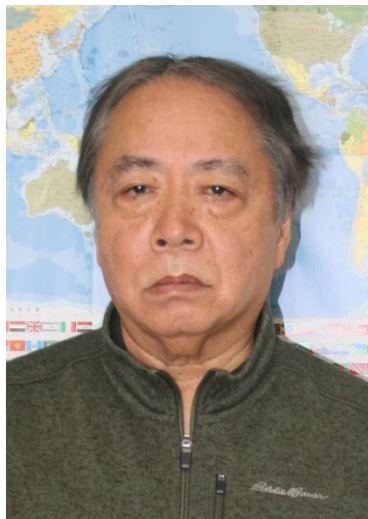
発行 (公財) 沖縄県ゆうな協会 医療・介護の相談窓口  
ゆうな協会: 098-832-9528  
ゆうな相談センター宮古: 080-9853-4577  
E-mail: iryoukaigo@oki-yuuna.org

医療・介護の相談たよりでは、ゆうな協会の相談・支援に関する取り組みや、医療・介護・福祉に関する制度・サービス、皆さんから寄せられた相談・質問の中で、共通する内容等を守秘義務を遵守し、ご紹介していきます。

**相談専用のメールアドレスができました！** プライバシーを尊重し、個人情報に配慮し、秘密は厳守致します。メールでのご相談もお待ちしています。

### ◎ (公財) 沖縄県ゆうな協会理事長に石田裕氏が就任しました。

#### ご挨拶



この度、公益財団法人 沖縄県ゆうな協会の理事長並びに那覇診療所長を拝命いたしました。当協会は国の隔離政策によって重大な被害を受けられた回復者とその家族の福祉向上と名誉回復を目的に以下の事業を行っております。

県民がハンセン病を正しく理解し、回復者とその家族に対する偏見差別を解消するための活動を行っています。

地域にお住いの回復者が、日常生活又は社会生活を円滑に営むことができるように相談、情報の提供・助言及び必要な生活支援を行っています。診療所ではハンセン病後遺症関連疾患にかかる医療の提供を行っています。

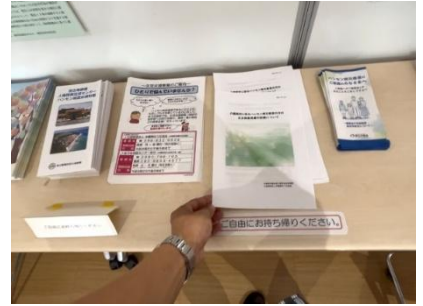
もとより未熟な身ではございますが 地域在住のハンセン病回復者とその家族の皆様により添い、協会の業務の運営と質の向上のために微力を尽してまいります所存です

何とぞ格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

## ◎宮古島でハンセン病パネル展

「ハンセン病に関する正しい知識を普及する月間」にちなみ、6月11日～6月18日の期間、市役所1階ロビーと宮古島市未来創造センターにおいてハンセン病パネル展が開催されました。県と宮古島市の主催で行われたパネル展ですが、ゆうな協会からもパネルの貸し出し等を行い、啓発に努めました。



### ●ハンセン病市民学会 i n 奄美に参加しました。

5月16日、17日の2日間、「第20回ハンセン病市民学会・交流集会 i n 奄美」に参加しました。学会には全国各地から200人以上の多くの関係者が参加し、いまだに続く偏見差別などのハンセン病問題や、療養所の存続について意見が出されました。各地での問題や取り組みなどを聞き、多くの学びを得ることができました。

ゆうな協会からは翁長SWとゆうな相談センター宮古の荷川取SWがそれぞれ那覇と宮古における回復者支援の状況や取り組みを発表しました。



### 《今後の八重山出張相談窓口の予定》

ハンセン病に関する相談窓口を下記日程で開設予定です。どうぞご利用ください。

場所：八重山合同庁舎1階（第1・第2会議室）

日程：令和8年 9/17（木）、11/19（木）  
令和9年 1/21（木）、3/18（木）

相談対応時間：10時～16時

お問い合わせ：080-9853-4621

